

児童朝会 講話 ■令和4年 9月 12日

No.15 「カナ文字 6」

校長先生の言葉は皆さんの心に届いていますか？

さて、先週のお題ですが、どうやって女の人専用だったひらがなが、男の人にも広まったのかでしたね。

今週も、なかなかするどい解答をいただきました。6年生と書いてありましたが、社会の勉強で習ったのでしょうか。それとも自分で調べたのでしょうか。いずれにしても、大変よくがんばっています。

「男の人が、女の人のふりをして、土佐日記を書いたから（紀貫之）」というのがありまして、ほぼ正解ですね。すばらしいです。

どういうことかと言いますと、平安時代、漢字とカタカナしか文字がなくて、女の人でも文字が書きたい！ということからひらがなが誕生しました。だから、ひらがなは女文字とよばれ、女の人専用の文字でした。

そして、このひらがなの発明は、思わぬ効果も生み出しました。女の人が使えらる以外に、どんな効果があったと思いますか。周りの人と相談してみてください。

それは、人が考えたり、心に思ったことを書くのに、ひらがなはとても便利で、今まではそういうものを書き表しにくかったのですが、それが可能になったということです。

漢字でも書けますが、どうしても元の中国での漢字の意味がでてきてしまい、日本の言葉に合わないが多かったのです。たとえば、悲しいという言葉ですが、今でこそ漢字で「悲しい」と書いて意味も伝わりますが、当時は「加奈之以」と書いていました。なんだかあまり悲しくありませんね。それが「かなしい」と書くと、ぐっと悲しい感じがしませんか。

こうして、ひらがなで、自分の気持ちや考えを書いたので、読みやすい、わかりやすいと「ひらがな」は大人気となりました。

さて、平安時代人々に人気があった本の種類はなんでしょうか？

1 絵本 2 図鑑 3 物語 4 日記

特に、人気がでたのが日記です。今もブログ、インスタなど、自分のことをスマホでアップするのは流行っていますが、それは平安時代も同じでした。

ただし、当時、日記は主に男の人が書くものでした。もちろん漢字で書かれており、今いち作者の感情や気持ちが伝わりにくく、第一読みにくいものでした。

そんなときに、有名な男の作家、紀貫之が思い切った日記を出しました。

なんと男の人ですが、ひらがなを使って日記を書いたのです。

その冒頭は

「男もすなる日記といふものを、女もしてみむとてするなり」で始まります。

ただ、さすがに男の紀貫之が普通にひらがなで書くのは恥ずかしかったのでしょうか、女の人のふりをして、ひらがなを使って、書いたのです。

この日記は大流行し、作者が男の紀貫之ということもすぐにばれてしまい、「男でもひらがなを使ってもいいんだ」というきっかけになりました。

逆に、女の人が漢字をどうやって使いはじめたのかというのははっきりしていませんが、わりと昔から、男の人がひらがなを使う以前から、女の人には誰に教わることなく自分で漢字を勉強して使っていたようです。

さて、1年生で習うひらがなは全部で何文字ですか？「あーん」までで46文字です。

ひらがなは、ほんとうにこの46文字だけでしょうか。少しまわりの人と聞き合ってみてくださ

い。

ひらがなができたころの平安時代には、なんと、
300文字以上あったそうです。

$300 - 46 = 254$ 文字は

いまでは使われなくなったのです。

どんなひらがなが消えたのでしょうか？

少し周りの人と聞き合ってみてください。

こんなひらがなみたことありますか？

「ゐ」

使われなくなったひらがなの1つです。

いったいなんと読むのでしょうか？

それでは今週のお題です。いまでこそ46文字
のひらがなですが、昔は「ゐ」など300以上のひ
らがながありました。

なぜそんなにたくさんのひらがながあったので
しょうか。

また254文字は消えたのですがどうなったの
でしょうか。だれが、いつ、どうやってひらがなを
消したのでしょうか？

ヒント世間一般ではひらがなは50音とよばれ
ていますが、46文字しか習いません。残り4文
字はどこにいったのでしょうか？

今日も最後まで静かに聞いていただき、ありが
とうございました。